

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

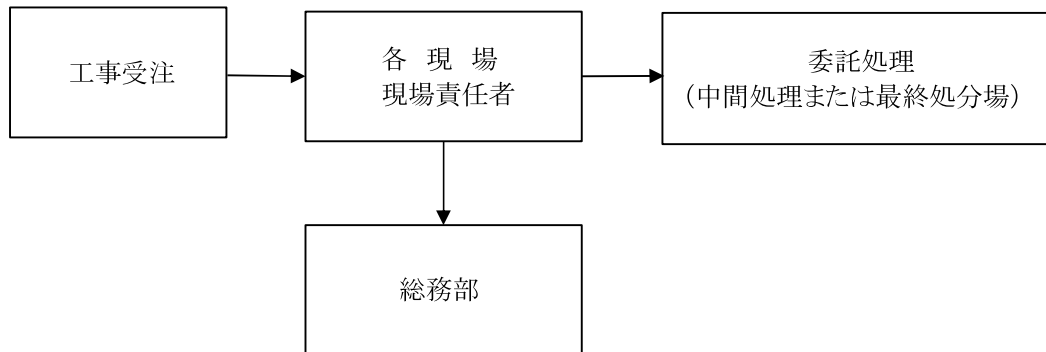
（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
令和 7 年 6 月 13 日	
秋田県知事	
提出者	
住 所	秋田県横手市黒川字千本野247
氏 名	株式会社最上田組 代表取締役社長 最上田 晶 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号	0182-38-2625
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他の処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社最上田組
事業場の所在地	秋田県横手市黒川字千本野247
計画期間	令和7年4月1日から令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高 ￥521,567,000. ー
③ 従業員数	28人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	廃棄物の発生（工事現場）→廃棄物の運搬（自社又は委託）→廃棄物中間処理場または最終処分場

（日本産業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】 ※別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・再生出来るものを分別再生利用。		
②計画	【目標】 ※別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・目標とする排出量および種類は、受注工事の内容、施工数量等により排出量に変化するが、廃棄物の抑制および再生利用に努める。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 再資源化施設への処理委託
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) リサイクル可能品について、分別して再資源化する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	実施予定なし。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	実施予定なし。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	実施予定なし。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 令和6 年度）実績】 ※別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	リサイクル可能な廃棄物については、出来る限り分別を行い、再生利用に努めている。		

(第5面)

	②計画	【目標】 ※別紙のとおり		
		産業廃棄物の種類		
		全処理委託量	t	t
		優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
		再生利用業者への 処理委託量	t	t
		認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
		(今後実施する予定の取組)		
		引き続きリサイクル可能な中間処理業者へ委託し、再生利用をしてい きたい。また、優良認定処理業者への委託も推進していきたい。		
		※事務処理欄		

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】 1,508.63t							
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	建設混合廃棄物	木くず	コンクリート設 （二次製品）	アスコン設	アスファルト 廃材	紙くず
	排出量	2.69t	32.71t	19.16t	898.85t	342.75t	205.18t	7.29t
②計画	【目標】 977.00t							
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	建設混合廃棄物	木くず	コンクリート設 （二次製品）	アスコン設	アスファルト 廃材	紙くず
	排出量	2.00t	10.00t	10.00t	600.00t	150.00t	200.00t	5.00t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度(令和6年度)実績】 総計1,508.63t									
①現状	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	建設混合廃棄物	木くず	コンクリート殻(二次製品)	アスコン殻	アスファルト廃材	紙くず	
	全処理委託量	2.69t	32.71t	19.16t	898.85t	342.75t	205.18t	7.29t	
	優良認定処理業者への処理委託量		31.20t						
	再生利用業者への処理委託量		1.51t	19.16t	898.85t	342.75t	205.18t	7.29t	
	認定熱回収業者への処理委託量	2.69t							
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								
【目標】 977.00t									
②計画	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	建設混合廃棄物	木くず	コンクリート殻(二次製品)	アスコン殻	アスファルト廃材	紙くず	
	全処理委託量	2.00t	10.00t	10.00t	600.00t	150.00t	200.00t	5.00t	
	優良認定処理業者への処理委託量		9.00t						
	再生利用業者への処理委託量		1.00t	10.00t	600.00t	150.00t	200.00t	5.00t	
	認定熱回収業者への処理委託量	2.00t							
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								
※事務処理欄									